

◎特別職の給料、報酬などの状況（平成26年4月1日現在）

区分	給料または報酬月額	期末手当
町長	880,000円	6月期 1.40月
副町長	680,000円	12月期 1.50月
教育長	580,000円	計 2.90月（加算措置：20%）
議長	320,000円	6月期 1.00月
副議長	250,000円	12月期 2.00月
議員	240,000円	計 3.00月（加算措置：15%）

その他、職員手当・勤務条件・分限および懲戒処分・服務・研修・福祉・公平委員会の状況については、町ホームページで公表していますのでご覧ください。

# わたしたちのまちの予算

平成26年度  
12月補正予算

補正額は、  
一般会計・特別会計・事業会計を合わせ **4億4千万円**

12月補正予算の主要項目は、次のとおりです。

- 織田保健福祉センターの改修による「医療・福祉の充実」
- 観光客の誘客促進や観光資源の魅力向上による「観光の活性化」

## 予算規模

区分	補正前予算額	補正額	補正後予算額
一般会計	126億9,734万9千円	3億7,186万7千円	130億6,921万6千円
特別会計	67億9,799万3千円	6,858万1千円	68億6,657万4千円
事業会計	12億8,508万3千円	10万9千円	12億8,519万2千円
合計	207億8,042万5千円	4億4,055万7千円	212億2,098万2千円

※特別会計の補正額の内訳…… 国民健康保険事業特別会計5,105万円、介護保険事業特別会計45万6千円  
簡易水道事業特別会計561万6千円、公共下水道事業特別会計354万2千円  
集落排水事業特別会計733万7千円、温泉事業特別会計58万円

※事業会計の補正額の内訳…… 上水道事業会計10万9千円

## 主な事業

◆**保育環境の充実**  
障がい児や低年齢児を保育し、規定の人数に加えて職員を配置する私立保育所の運営を支援します。



織田保健福祉センター

◆**医療・福祉の充実**  
障がい児福祉と医療環境の充実  
織田保健福祉センターを改修し、児童デイサービスセンター\*やリハビリ訓練室などに利用します。  
※障がいのある児童が日常生活の動作習得や集団生活への適応訓練などを受けられる施設



凍結防止剤自動散布装置設置イメージ

◆**生活基盤の整備**  
道路の整備  
冬の安全な交通を確保するため、国道365号（梅浦地係）と県道越前織田線（道口地係）で、液状凍結防止剤自動散布装置を設置します。



賢谷の滝（血ヶ平）

◆**観光資源の魅力向上**  
越前水仙や越前海岸などを活かしたまちづくりとして、新たな観光資源となる「貧谷の滝」の駐車場、遊歩道、展望場所、案内板などの周辺施設を整備します。

◆**観光客の誘客促進**  
道の駅「越前」のオープンや越前がに漁の解禁による冬の観光シーズンに、町への団体観光客の誘致を増やすため、越前町観光連盟の活動により、旅行社の宿泊・日帰り団体旅行の企画実施を支援します。

◆**漁業の担い手の育成**  
越前がにミュージアムを越前がになどの漁業の担い手の育成と研究拠点として整備するため、国から交付される補助金を財源に、漁業の担い手育成推進基金を積み立てます。

◆**農林水産業の振興**  
農業の担い手の経営支援  
農地中間管理機構に貸し付けられた農地について、農地の出し手（集落、農家組合、所有者、耕作者など）に対し、地域集積協力金、経営転換協力金、耕作者集積協力金を交付します。

# 人事行政の運営などの状況を公表します



越前町の人事行政の透明性、公平性を図るため、地方公務員法および越前町人事行政の運営などの状況の公表に関する条例に基づき、町職員の給与や職員数などの人事行政の運営などの状況について公表します。



## ◎部門別職員数の状況

区分	職員数		対前年増減数
	平成25年	平成26年	
普通会計			
一般行政部門	216人	212人	△4人
教育部門	57人	57人	0人
小計	273人	269人	△4人
公営企業等部門	23人	23人	0人
合計	296人	292人	△4人

※1 各年4月1日現在です。 ※2 教育部門の職員数には教育長が含まれます。



## ◎人件費の状況（平成25年度普通会計決算）

住民基本台帳人口 (平成26.3.31現在)	歳出額 A	実質収支	人件費 B	人件費率 B/A
23,225人	12,791,056千円	713,598千円	1,998,709千円	15.6%

※人件費には、職員給与のほか、町長など特別職の給与、議員報酬、退職手当組合負担金、地方公務員共済組合負担金などを含みます。

## ◎職員の給与費の状況（平成25年度普通会計決算）

職員数 A	給与費			
	給料	職員手当	期末・勤勉手当	計 B
272人	957,049千円	82,294千円	332,357千円	1,371,700千円
一人当たり給与費 B/A			5,043千円	

※職員手当には退職手当を含みません。 ※職員数は普通会計における平成25年4月1日現在の人数です。（教育長は含みません。）

## ◎職員の平均年齢、平均給料月額および平均給与月額の状況

区分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額
一般行政職	43.1歳	303,900円	333,816円
技能労務職	53.2歳	261,400円	270,745円

※1 「一般行政職」とは、税務職、看護・保健職、福祉職、企業職、技能労務職などの職に該当しない職員です。  
※2 「平均給料月額」とは、平成26年4月1日現在における各職種ごとの職員の平均給料月額です。  
※3 「平均給与月額」とは、給料月額と毎月支払われる扶養手当、住居手当、時間外勤務手当など諸手当の額を合計したものです。

## ◎職員の初任給の状況 (平成26年4月1日現在)

区分	一般行政職	
	大学卒	高校卒
越前町	161,600円	140,100円
国	172,200円	140,100円

## ◎職員の期末・勤勉手当の状況（平成26年4月1日現在）

区分	期末手当	勤勉手当	計
6月期	1.225月	0.675月	1.90月
12月期	1.375月	0.675月	2.05月
計	2.60月	1.35月	3.95月
加算措置の状況	職務上の段階、職務の級などにより加算措置があります。		

## ◎職員の退職手当の状況（平成26年4月1日現在）

区分	自己都合	勤奨・定年
勤続20年	21.62月	27.025月
勤続25年	30.82月	36.57月
勤続35年	43.7月	52.44月
最高限度額	52.44月	52.44月

